

(別添7)

事業所名 グループホームあじさい

2 目標達成計画

作成日: 平成29年12月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	18.21 22.24 48.49 53.54 55	○利用者に寄り添った介護支援 体調管理や身だしなみ言葉遣いを含め利用者と一緒にできる作業を行ってきた。また体調や天候をみながら、外出支援(ふるさと訪問)も行えた。介助者が寄り添う事で会話の機会も増え表情も豊かになってきた。	利用者一人一人の思いをくみ取り、外気浴を含んだ外出支援を行う。	限られた空間の中で過ごされている利用者にとって、季節を感じてもらいながら残存機能を活かした取組を行う。ふるさと訪問では入居前の所縁のあった場所を職員と一緒に訪れ、家人にも協力してもらいながらその人自身をより深く知ることで支援に繋げていく。	12ヶ月
2	12 35 52 53	○環境整備 利用者にとっての過ごしやすい環境だけでなく施設内の環境整備、整理整頓。また、感染症対策にも積極的に取り組んでいく。また環境整備をすることで災害時に利用者が安全に避難できる方法を全職員が身につける。	施設内外の環境整備をし、夜間想定での防火訓練では職員一人一人が安全に避難できるよう避難方法を身につける。	施設の傷みに早期に気付く為に、施設外周を毎日確認する。また利用者にとって安全な動線を確保しているかの検討をし、感染症予防としての対策を(手洗い、うがいの励行、施設内の消毒)する。災害時に必要な非常食の賞味期限の確認、夜間想定での訓練も随時行っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。